

PEACE GOURD



9条の会・養老
会報、第34号
2022年3月18日
(部内資料)

”ピース・ガード” 「平和の瓢箪」

コロナ禍3年目、設立6周年第7回総会を開催しました

世話人 問山 尚義

昨年に続き、第7回総会を2月26日(土)午後1時半より中央公民館で開催しました。公民館都合により、会場を着席制限のかかった視聴覚室に変え、講演者も含めて22名の参加でした。

記念講演で垂井町の「反戦僧侶、竹中彰元」を見い出した、真宗大谷派圓光寺(一宮)住職、大東 仁氏にお願いをし、現下のロシアのウクライナ侵攻についても触れられていました。

会計報告⇒ 4頁を参照してください。

署名 ⇒ 24筆集まりました。ありがとうございました。

カンパ ⇒ ¥16,100集まりました。ありがとうございました。

尚、世話人体制は、現行の4名がそのまま引き継ぐことが承認されました。

…………… 総会報告、概要(総会レジュメより) ……………

さて昨年の2021年度の活動を振り返ると、結局人と接する行動や人が集まることがほとんどできませんでした。2月の総会(平間さんの体験談)と、オミクロン株がまだ広がる前の少し落ち着いた状況下で「大垣市街地の戦跡巡り」を行いました。高木正一氏の案内で9人の参加でした。

それと会報だけは2カ月に一度の発行を続けようとして6回の発行ができました。

まだコロナの先行きは見通せませんが、今年は出来るところから活動を再開させていくつもりです。岸田内閣になって、改憲の危険も一層露わとなってきました。お互い、健康に気を付けながら、憲法9条を守り戦争しない国を続ける為頑張りましょう。

2022年度の活動方針

- ① 「岸田9条改憲」についての学習会を沢山行う。
- ② 「憲法改悪を許さない全国署名」をできるだけ多く集める。
- ③ 会の趣旨に賛同してくれる仲間を増やしていく。
- ④ 2カ月に1度をめどに会報の発行を続ける。
- ⑤ 会員相互の親睦をはかる行事を行う。
- ⑥ 夏の参議院選挙では、できる限り護憲政당을応援し、改憲政黨的の2/3を阻む。

町内下高田付近



♪ ♪ 戦後は続くよ どこまでも ♪ ♪

大東仁 先生

だいたう さとし

演題『反戦僧侶竹中彰元の願い』を聞いて

(2022. 2. 26)

竹中彰元さんは、今から八十五年前の昭和十二年、日中全面戦争の最中に公然と『戦争は罪悪である』と発言したことで、逮捕され、有罪判決を受け、更に自身が身をおく真宗大谷派の教団からも処分されました。

私はこれまで聞きおよんでいたイメージとして、戦争反対である姿勢は、精力的に僧侶としての歩みを始めておられた、当初からとっておられたとっていました。しかし、大東先生のお話から彰元さん自身も、真宗大谷派の中枢で当時の戦争を後押しする教団の立場に立っておられたとの話は、少し驚きでもありました。僧侶としての自らの歩みを進めてきた中で、やはりこの日本が進んでいる方向がおかしいということ、仏教の教義に反していることを確信し、自身が自らの猛省に立ち、自分の言葉で伝えようとされた。自らのこれまでの歩みに立って、述べられているからこそ、反戦の言葉の重みがより伝わってくるように感じました。



お話しをされる大東仁さん

大東先生は最後に、「大東の言葉としてではなく、彰元さんの言葉、願いに出会ってほしい」と、語っておられました。彰元さんが伝えてくださった『彼我の生命を奪う、戦争は最大の罪悪』、この言葉を受け、今を生きる私にどんなことができるのでしょうか。大東先生は、「私たちの力は小さい、しかし、未来を考えることができる。そして、戦争が始まったら私たちは止めることはできないが、未来を考え、戦争の準備をさせない行動を、今とすることはできる。」とも語っておられました。

昨今、ロシアによるウクライナ侵攻が起り、戦争は過去のことでなく、今を生きる私たちにとっても、起り得る事であるという、痛ましい現実を突きつけられています。その中で、未来を改めて考えること、想像することは、私たちにとって大変大きな力になりえると感じます。私を取り巻く大事な人達、子供達の未来を想像する。平和であることを次へつなぐために、誰もが思っている、平和であってほしいという願いを、言葉にして伝えたいと思います。私たちが、願いを言葉にすることが、彰元さんと出会うことかもしれません。

存徳寺住職 柏尾真道



「ロシアのウクライナへの侵略」に思う

世話人 中野一美

2月24日、世界中が懸念して注視する中、それを無視してロシアはウクライナへの侵攻を開始した。そして今は首都キエフをはじめ、全国での民間人を含む無差別攻撃や、一歩間違えば取り返しのつかない、核兵器での脅しや、原発への攻撃にまでエスカレートしている。

20世紀の初めまでは、戦争は国際的に合法的なものとして認められていましたが、第1次、第2次の世界大戦の甚大な犠牲を経て、「2度とナチス・ドイツのような侵略は繰り返さずまい」「戦争は違法だ」とする気運が盛り上がり、国際連合が結成され、戦争行為を認めず、主権を無視した侵略を禁止し、紛争の平和的解決を定めた国連憲章ができたのです。そして日本国憲法はその英知を発展させ、日本が再び、軍事大国、侵略国家にならぬよう、戦争の放棄と軍事力の不保持を定めたのです。

ロシアのプーチン大統領の暴挙は、国連憲章に明確に違反し、人類の英知を踏みにじり時代を100年逆戻りさせるもので、決して許されるものではありません。国連総会で圧倒的多数の国々が、ロシアを非難し、又多くの国が経済制裁と直接軍隊を派遣する以外のウクライナへの支援を強めています。

この情勢の中で、自民党の安倍元首相や日本維新の会から、「日本も核兵器を持つべきだ、もっと軍事力を増やせ」という声が出ています。プーチン氏と同じで日本を100年前に戻そうと言うのでしょうか。

強大な軍事力を持つと、権力者はそれを使いたくなるものです。今回は国連憲章の立場でロシアを非難しているアメリカも、過去には先に攻撃されたという嘘でベトナムへ攻め込み、双方に多くの犠牲を出した。大量破壊兵器を隠しているとイラクに攻め込み、フセイン政権を倒したが、大量破壊兵器情報は嘘でした。テロとの戦いと言ってアフガニスタンへ攻め込み、無人機攻撃などで多くの民間人を殺害し、恨みを買ってテロの温床を作り出し、そして投げ出した。

日本も、相手から先に攻められたという謀略で満州事変から太平洋戦争に突入し、多くの人を殺し、そして殺され、広島、長崎に核兵器が落とされるという惨劇でやっと戦争が終わった。

再び100年前の軍事力優先の世界に戻すのか、世界に1万発以上あるという核兵器が使われたら、人類も地球も滅亡します。憲法9条の道を進めるしか生き残りの道はありません。

◇今後の活動予定と各団体のイベント予定◇

★映画「時の行路」上映会

日時：4月3日（日）10時半～
 場所：大垣市情報工房スィンクホール
 主催：「時の航路」上映実行委員会

上映協力券¥1,200 あります。
 世話人(中野、問山)までお申し出ください。

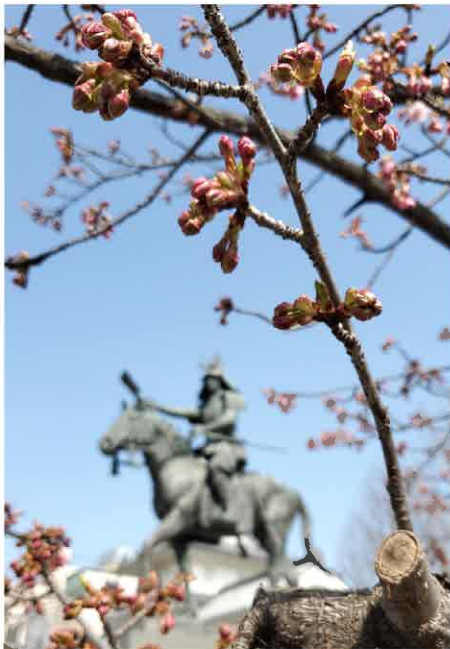


★大垣警察市民監視違憲訴訟 判決報告集会

日時：4月11日（日）午後2時より
 場所：大垣市スイトピアセンター 学習館2Fホール
 主催：もの言う自由を守る会

★西濃憲法集会 2022

日時：5月3日（憲法記念日）午後1時半より
 芸人、松本ヒロ、ソロライブ 「こんにちは憲法君」
 場所：大垣市情報工房スィンクホール
 主催：西濃憲法集会 2022実行委員会 ☎81-5105



三月十一日、震災の日の大垣城公園。寒かった冬のせい、早咲きの桜の開花も遅れ気味でした。重税反対集会会場より（問山）

② 9条の会・養老 会計報告

2021年1月1日～12月31日

収入		支出	
前年度繰越金	¥127,452	広報 会報6回分印刷費	¥12,000
個別のカンパ、延べ10人	¥30,000	チラシ1回印刷費	¥1,000
総会会場カンパ箱、	¥10,501	活動費 総会会場費	¥3,420
		講師 お菓子代	¥1,533
		西濃憲法集会協賛金	¥5,203
		大垣戦跡巡り打合せ、手土産	¥1,880
		大垣戦跡巡り、お礼クッキー	¥2,100
		車代2台分	¥2,000
合計	¥167,953	合計	¥29,136
新年度へ繰越			¥138,817

会計 中野一美

③ 会計監査報告

2021 年度会計監査をしたところ、正確かつ適正であることを認めます。

2022年 2月 4日

監査 堀江法夫

編集後記

コロナ禍第六波のさ中ではありましたが、総会を開催することができ、記念講演のレポートを会員の柏尾さんに寄せていただきました。

総会の直前に、ロシアによるウクライナ侵攻があり、今会報ではこの問題に触れないわけにはいきません。約100年前、戦争が外交手段として認知されていた時代に逆戻りしたかのようです。

しかし国連総会は圧倒的多数でロシア非難決議をあげました。国際社会の主役が大国から、小さな国々の集団に変わろうとしています。力ではなく正義が国際社会を仕切ろうとしています。この100年間、歴史は無為には流れていません。

世話人 問山尚義

連絡先

「9条の会・養老」世話人

090-9183-0444 中野一美（代表）

090-9894-0444 佐竹 哲

090-2348-0719 問山尚義

090-8733-0090 禿 憲正

fax (問山)

0584-71-8746

E-mail (問山)

toiyama@ninus.ocn.ne.jp